

■ 保守と点検

- 使用後は、粉塵など取り除いた後、テーブル面よりニクロム線を取り外して保管してください。
- 使用後は、次回の使用に備えてネジ類のゆるみや、異常な箇所がないことを確認しておいてください。
万一、異常があったときはそのまま放置せず、お買い上げの販売店またはメーカーに点検、修理を依頼してください。(有償修理)
- 本体の汚れは乾いた布で軽く汚れを拭き取るようにしてください。
- 本体は防水構造ではありませんので、絶対に水などを付けて洗ったり、拭いたりしないでください。
また、絶対に揮発性の溶剤やガソリン、シンナーなどでも洗ったり、拭いたりしないでください。
変形、変色の原因となります。
- 保管は小さいお子様の手の届かない、室内の安定した所にしてください。
また、湿気がなく、直射日光の当たらない涼しい場所で、高温にならない所に保管してください。

■ アフターサービス

● 保証について

保証期間(1年間)中の故障に付きましては、無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。
(詳しくは「保証書」裏面をご覧ください。)

● 万一故障が発生した場合

故障または修理をご依頼される場合、
アフターサービス係までご連絡ください。

アフターサービス係

受付時間 月～金(祝日除く) 9:00～12:00 / 13:00～17:00

直通ダイヤル ☎ 06-6693-5353

修理をご依頼の場合、修理品は下記まで直接お送りください。尚、送料はお客様のご負担になります。

● 補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品(商品の特性を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後3年間保有しております。

! 本製品(付属品含む)以外の物品(お客様がご用意された材料等)の破損等の損害について、弊社は一切責任を負いません。

製造元 株式会社キソパワーツール

〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町7丁目1-8
TEL:06-6693-5353 FAX:06-6693-5355
<http://www.kiso-proxxon.co.jp/>

● 商品に関するお問い合わせは
株式会社キソパワーツール アフターサービス係

受付 月～金(祝日を除く)
時間 9:00～12:00 / 13:00～17:00

0100K5091A

※改良のため予告なく仕様、使用方法等を変更する場合があります。

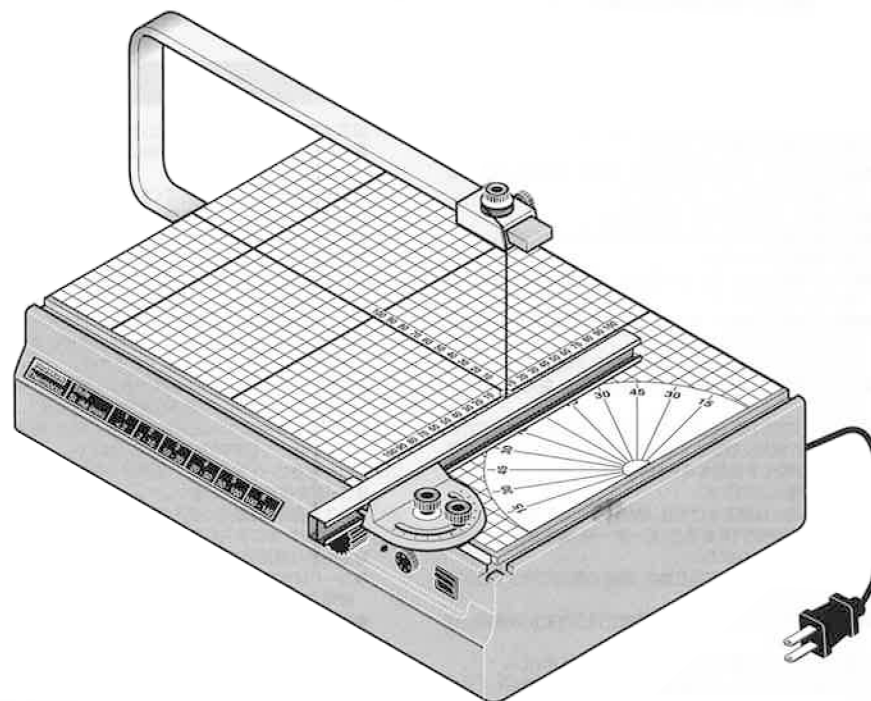
PROXXON

No. 27180

プロクソン 卓上スチロールカッター

取扱い説明書

ご使用前に必ずこの取扱い説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱い説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ

■ 各部の名称 / 仕様 / 用途	P.3	■ 使用方法	P.5, 6
■ ご使用上のご注意	P.3	● フリーハンドでの作業	
■ 本体の組み立て方法	P.4	● 直線切りガイドを使用した作業	
■ ニクロム線の取り付け	P.4	● 角度切りガイドの使用法	
■ 電源の接続とスイッチ操作	P.5	● ニクロム線ホルダーを移動させた角度切り	
		● 円弧切り ● その他の使用法	
		■ ニクロム線の温度調節	P.6
		■ 展開図	P.7
		■ 保守と点検 / アフターサービス	P.8
		■ 保証書	P.8

この度は、プロクソン・卓上スチロールカッターをお買い上げ頂きありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

安全上のご注意

火災、感電、けがなどの事故を少なくするため、次に述べる安全上の注意を必ず守ってください。
使用前に、これらのすべての注意事項を読み、そして指示にしたがって使用してください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

「シンボルとシグナル用語」の意味について

注意文の頭部の指示の「シンボルとシグナル用語」の意味を説明します。
なお、**▲注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内要を記載しているの、必ず守ってください。

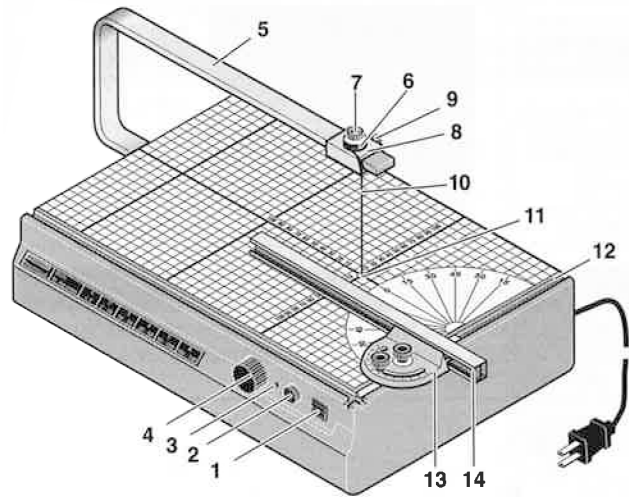
▲警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

▲注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容のご注意。

▲ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
2. 作業場の周囲も考慮してください。
 - 電動工具類は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所でも絶対に使用しないでください。
 - 作業場は、十分に明るくしてください。
 - 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - 雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所でも絶対に使用しないでください。
 - 電動工具類を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
 - 切断や研磨の作業の際、水、研磨液などは、使用しないでください。
4. アース端子の付いている商品は、必ずアースを接続してください。
5. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速になり、故障や事故の原因になります。
6. 作業中、無理な負荷をかけたり、銘板に表示してある定格使用時間以上の連続使用をすると、モーター部、電子制御部が発熱し故障の原因になります。
 - 安全に能率よく作業するために、製品の能力に合った速さで作業してください。
 - 小型の電動工具類は、大型の機械で行う作業には使用しないでください。
7. 作業中は、手、目や顔を刃物に近づけないでください。
8. 子供が使用する時は、必ず保護者の指導によって使用してください。
9. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - 乾燥した場所で、子供の手が届かない所に保管してください。
10. 指定された用途以外での使用は絶対に行わないでください。
11. きちんとした服装で作業してください。
 - だぶついた衣服や、長い髪の毛などは、駆動部に巻き付いたりする恐れがあります。
 - 巻き込み事故の防止のため、手袋等の着用は絶対にしないでください。
12. 作業中は保護メガネを使用してください。粉塵の多い所では、防護マスクを併用してください。
13. コードを乱暴に扱わないでください。
 - コードを持って電動工具類を運んだり、電源コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
14. 加工するものをしっかりと固定してください。
 - 加工するものを固定するために、クランプやバイス(万力)を使用してください。
15. 無理な姿勢で作業をしないでください。
16. 次の場合は、電動工具類の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - 使用しない場合、または修理する場合。
 - 刃物、砥石、ビット、ニクロム線等の付属品を交換する場合。
17. 刃物、砥石、ビット、ニクロム線等の付属品の取り付け、及び交換は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
確実にしないと、はずれたりして、けがの原因になります。作業に入る前には、必ず試運転をしてください。
18. 電源を入れる前に、付属品の取り付けに使用したキーやレンチ等の工具類が取り外しであるか確認してください。
19. 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、電源スイッチが切れていること(OFF)を確認してください。
20. 屋外で延長コードを接続して使用する場合、屋外用に合った延長コードを使用してください。
21. 電動工具類は、注意深く手入れをしてください。
 - 刃物類は、常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - コードは定期的に点検し、損傷している場合は、メーカーに修理(有償)の依頼をしてください。
 - 握り部は、常に乾かして綺麗な状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
 - 駆動部、可動部、カバー部、スイッチ部やその他に損傷がないか十分に点検し、正常に作動しているか確認してください。
異常のある場合はメーカーに修理(有償)の依頼をしてください。
22. 指定の付属品や別売品、または指定している同等品を使用してください。それ以外のものを使用すると事故やけがの原因になります。
23. 誤って落としたり、ぶつけたときは、先端工具(刃物類)や本体に破損や亀裂、変形がないことをよく確認してください。
そのまま使用すると、事故の原因になります。異常のある場合は、メーカーに修理(有償)の依頼をしてください。
24. 本製品は、該当する安全規格に適合していますので、改造は絶対に行わないでください。
25. 修理は必ず弊社までお申し付けください。修理の知識の技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
- ◆その他、取り扱い上不明の点があった場合、弊社までお問い合わせください。

■ 各部の名称



1	電源スイッチ
2	温度調節つまみ
3	電源ランプ
4	ニクロム線固定つまみ
5	アーム
6	ニクロム線ボビン
7	ボビンストップパーねじ
8	ニクロム線ホルダー
9	ホルダーストップパーねじ
10	ニクロム線
11	ニクロム線取り付け口
12	直線切りガイド用溝
13	角度切りガイド
14	直線切りガイド

■ 仕様

電 源	100V 50/60Hz
温 度 調 節	約100℃～200℃ (室温25℃時)
本 体 寸 法	幅520×奥行300×高さ280mm
テ ー ブ ル 寸 法	幅390×奥行280mm (目盛付アルミ製)
ア ー ム 内 寸 法	350mm (アーム内で切断可能な最大幅)
重 量	約3kg
ニ ク ロ ム 線 径	φ0.2mm×30m(長さ)

■ 用途

発泡スチロール、デコレーションパネル等の切断、直線、曲線切り。

▲ 警 告

長時間使用する場合(1時間以上)は、必ず一度スイッチを切り(OFF)、約20分たってから使用してください。
(電源スイッチの入切による連続運転は連続使用と同様です)

■ 卓上スチロールカッター使用上の注意

▲ 警 告

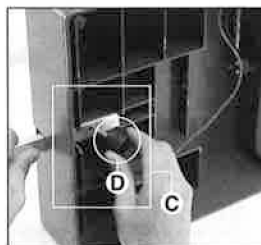
1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、異常に高温となり、火傷など、けがの原因になります。

2. 電源スイッチを入れたまま放置しないでください。事故の原因になります。

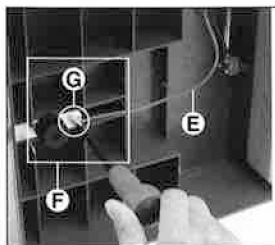
3. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちに電源スイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店またはメーカーまで点検・修理を依頼してください。(有償修理)そのまま使用していると、事故の原因になります。(本商品の電源ON時は、多少の振動や音がかかります。)

4. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

■ 本体の組み立て方法



アームを本体裏側の
◎の箇所に付属のねじ
⑥でしっかりと取り
付けます。
出荷時はアームに右
図組み立て用のねじ
⑥が取り付けられて
います。一旦外して、
本体にアームを差し
込んでください。

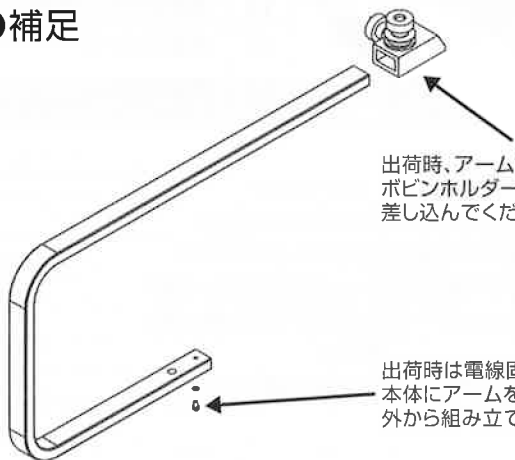


電線⑤をアーム上
◎の位置にねじ⑥
でしっかりと取り付
けます。

▲ 注 意

本体の組み立ての際、各ねじの固定はしっかりと行ってください。特に上記ねじ⑥の取り付けは電源の接触に関わりますので、電源スイッチをONにしてもLEDランプが点灯しない場合や、ニクロム線の温度が上がらない場合は、この部分の取り付けが確実に行なわれているか確認してください。

● 補足



出荷時、アームにポビンホルダーは取り付けられておりません。ポビンホルダーのホルダーstopperネジ①を緩めてアームに差し込んでください。

出荷時は電線固定ネジがアームに取り付けられています。本体にアームを取り付ける際、一旦、ネジワッシャを外から組み立てを行ってください。

▲ 高 温 注 意

ニクロム線の取り付け作業は必ず電源コンセントから電源プラグを外してから行ってください。けが等の原因になります。

■ ニクロム線の取り付け



ニクロム線①を本体に取り付ける際、ポビンstopperネジ①を左に少し回して緩め、②の溝に沿うように伸ばします。



上記写真のようにニクロム線を指で軽く押さえながら本体まで伸ばし、本体穴③に差し込みます。



ニクロム線ホルダーはつまみ④を緩める事により左右に移動させる事が出来ます。ニクロム線の張りを任意の角度に調整する際に使用します。(※作業の際は、ニクロム線と作業テーブルの任意の角度を調整してください。)

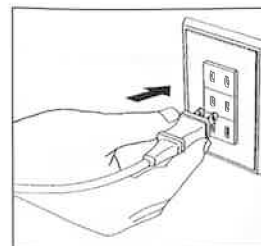


ニクロム線固定つまみ⑤は右に回すとニクロム線が固定され、左に回すと外れます。本体に固定後、ポビンstopperネジ①(左図参照)で、ニクロム線の張りを調節します。

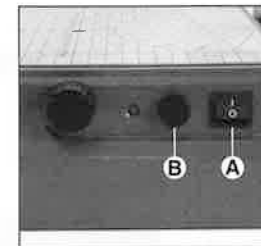
■ 電源の接続とスイッチ操作

▲ 警 告

電源コード先の電源プラグを電源コンセントに接続するときは、必ず電源スイッチが切れていることを確認してください。電源スイッチが入ったまま電源を接続すると危険です。



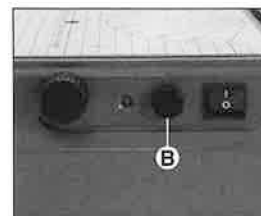
本体スイッチがOFFになっていることを確認してから、電源プラグを電源コンセントに差し込みます。



電源スイッチ④は(1)側を押すとONになり、(0)側を押すとOFFになります。電源がON時はLEDランプが点灯します。温度調節つまみ⑥を右に回すとニクロム線の温度上がり、左に回すと温度下がります。

■ 使用方法

● フリーハンドでの作業

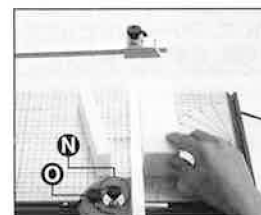


材料の硬さや厚みによって温度調節つまみ⑥でニクロム線の温度を調節しながら試し切りを行ってください。細かい作業の場合はニクロム線の温度を下げて、ゆっくりと切り抜いてください。

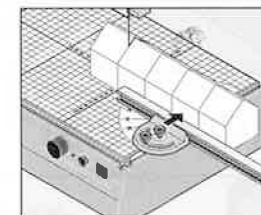


発砲スチロールの表面に厚紙等で作った文字型等を貼り付け、作業すると簡単にフリーハンドで文字が切り抜けます。

● 直線切りガイドを使用した作業

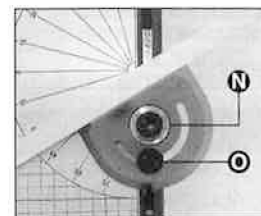


直線ガイドの◎のつまみで角度を0度に固定します。⑧のつまみを右に回すと直線ガイドは固定され、左に回すとテーブル溝に沿ってスライドできます。(下写真を参照してください。)

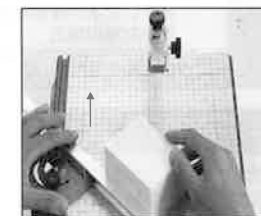


イラストのように、直線ガイドをスライドさせながら加工する事も可能です。

● 角度切りガイドの使用法

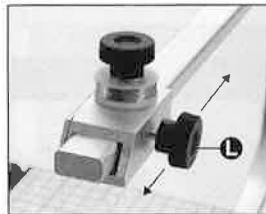


作業テーブル上のグリッド内、分度器中心点に直線ガイドを合わせて一旦固定し、つまみ⑧を緩めて、任意の角度に調整します。



任意の角度に調整された、角度切りガイド(直線切りガイド)をスライドさせて左写真のように、材料を切断します。

● ニクロム線ホルダーを移動させた角度切り

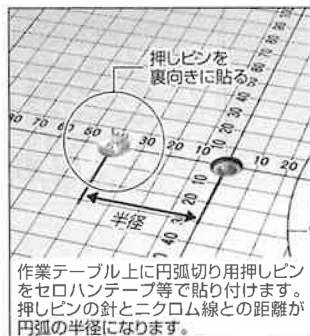


ニクロム線ホルダーはつまみ①を緩める事により左右に移動させる事が出来ます。ニクロム線の張りを任意の角度に調整する際に使用します。

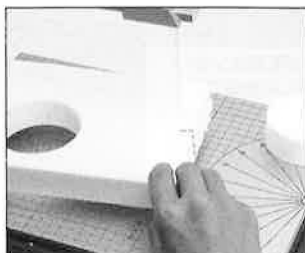


多面体等のカットや切抜きに便利です。
(※作業の際は、ニクロム線と作業テーブルの任意の角度を分度器(市販品)等で、調整してください。)

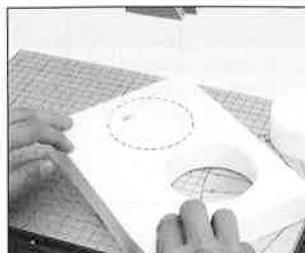
● 円弧切り



作業テーブル上に円弧切り用押しピンをセロハンテープ等で貼り付けます。押しピンの針とニクロム線との距離が円弧の半径になります。

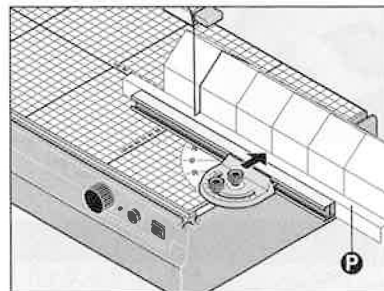


材料にフリーハンドで切り込みを入れて。裏向きに貼り付けられた押しピンに材料を差し込みます。

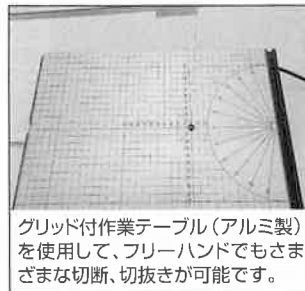


押しピンを中心に材料を回すと、円弧の切り抜きが行えます。

● その他の使用方法

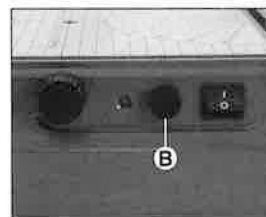


直線ガイドを使用した際に、切り口を綺麗に仕上げたい場合は平行に切られた捨て材⑯を用意し、その捨て材を直線ガイドと材料の間に入れます。左イラストのように、作業の際、捨て材も同時に切断します。材料の端面が綺麗に仕上がります。



グリッド付作業テーブル(アルミ製)を使用して、フリーハンドでもさまざまな切断、切抜きが可能です。

■ ニクロム線の温度調節



100~150℃	150~200℃
細かい文字や模様を切る場合 薄い材料の場合	厚みのある材料や大きな材料を より早く切りたい場合

ニクロム線の温度は、温度調節つまみ⑧で、無段階調節できます。

⚠ 注 意

作業前に加工する材料で試し切りすることをお勧めします。
材料や作業に適さない温度で行うと、切り口等が広くなり、任意の作業が行えません。

■ 展開図

